

オリジナル

～ヨーロッパ編～

モビールを作るう！

ワークショップについて

モビール（モービルと呼ばれることもある）は、動く彫刻として 1930 年代にヨーロッパで生まれました。デンマークでは伝統工芸として知られています。紙やプラスチック、金属板、薄い木の板のような軽い素材を、糸や棒で吊るし、特定の位置でバランスを取って安定するような仕組みになっています。ゆらゆらと風や人の手で揺り動かすことができ、多くはインテリアの装飾や知育玩具として人気があります。

今回はモビール制作の題材をヨーロッパ展示の「生業と一年」セクションからえらび、みんなの教員がヨーロッパの伝統的な生活様式について詳しく解説します。生業に使われている道具、働き方や働く時間、年間を通して行われる祭り等を通してヨーロッパの人々の生活がどのように営まれているのかを学び、それをモビールにしていくというワークショップです。みんなのユニークな展示資料を題材にモビール作家のいろけんさんと一緒にオリジナルモビールを作ってみませんか？

実施日：2013年3月2日（土） 参加方法：事前申込（定員になり次第締切）
 時間：11:00～16:00（10:30～受付開始） 定員：20名
 場所：国立民族学博物館 持ち物：デジタルカメラ、昼食
 本館展示場 2F ナビひろば ※昼食は館内レストランや自然文化園内売店もご利用できます。

講師：宇田川妙子准教授（国立民族学博物館）

外部講師：モビール作家 いろけん

展示期間：2013年3月4日（月）～3月26日（火）



作者：いろけん



モビール作家 いろけん

1968年生まれ、兵庫県西宮市在住

イラストレーターとして活動中、偶然出会ったモビールに衝撃を受けモビール作家に転身。自身のネットサイト「SORA mobile factory」や全国の雑貨店などでオリジナルモビールを販売。

ワークショップやイベント、個展などを通してモビールの魅力を広めている。可愛いだけでなく、「クッス」と笑えるツッコミどころのあるモビールが得意。ユーモアやストーリーを織り交ぜながら、モビールにしか出来ない世界を創りつつけている。

作者：いろけん



応募方法

往復ハガキまたは、Eメールにて下記**応募時の記入内容**を明記の上お申し込みください。

※応募は往復ハガキ1枚につき2名まで、Eメールは1通につき2名までとさせていただきます。

※参加の可否については、メール、またはハガキにて参加可能の方のみご連絡さし上げます。

応募時の記入内容

①参加者氏名・年齢・人数 ②住所 ③電話番号 ④申し込み者氏名

お申し込み先

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1

国立民族学博物館 情報企画課

「春のワークショップ オリジナルモビールを作ろう！」係

workshop@idc.minpaku.ac.jp

お問い合わせ
情報企画課（平日 9:00～17:00）
TEL:06-8678-8532

国立民族学博物館

交通のご案内 国立民族学博物館(みんなく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。

- 大阪モノレール……「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス……JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から、自然文化園・日本庭園中央経由のバスが1時間に1本程度あります詳しくは阪急バスにお問い合わせください。)
- タクシー……万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。
- 自家用車……万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

*「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある「国立民族学博物館専用通行口」をお通ください。
※自然文化園(有料区域)を通過される場合は入園料大人一般250円、子供70円が必要となります。
「公園東口」からは自然文化園を通過せずに来館できます。

みんなく
携帯サイト

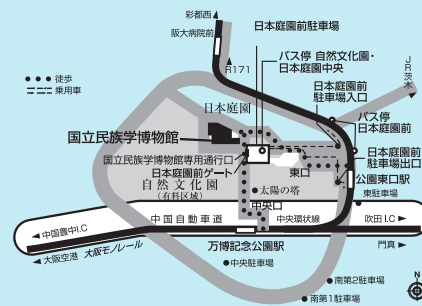


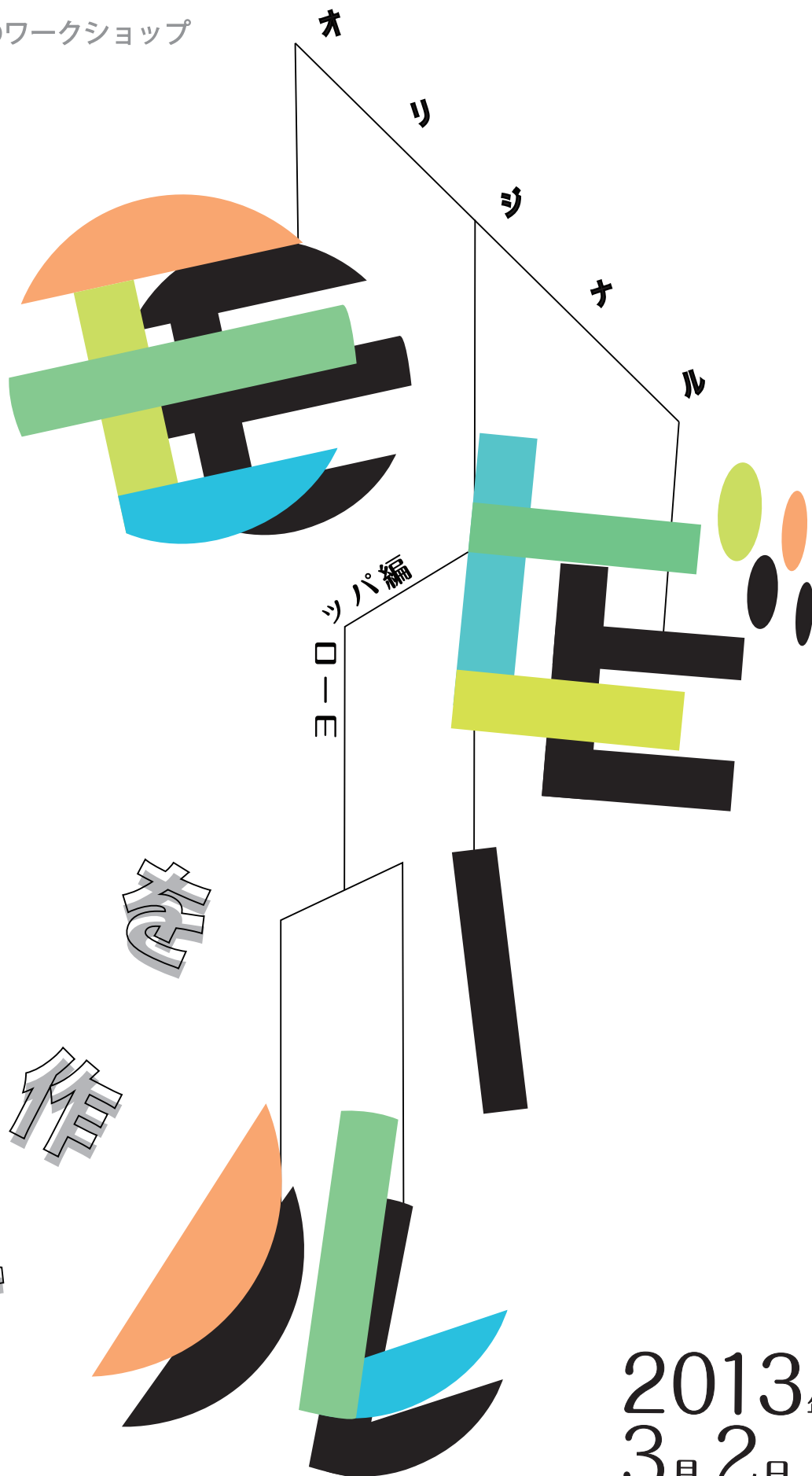
<http://www.minpaku.ac.jp/>

空メールを送って
いただくと、ワーク
ショップの情報を
メールでご案内し
ます。



workshopentry@idc.minpaku.ac.jp





みんなの
創作

!!

2013年
3月2日(土)

時間：11:00～16:00
場所：国立民族学博物館
本館展示場 2F ナビひろば
参加：無料 事前申し込み制

1日間のワークショップで、みんなのヨーロッパ展示を題材にモバイル作家のいりけさんとオリジナルモバイルを制作します。